機動戦士Zガンダム

Mobile Suit Zeta Gundam Model Series

1/144 GM Sniper Custom

https://gunplastory.com/

Dalong.net

1:144 SCALE Z GUNDAM SERIES No.22 ANIMATION SCALE MODELS FOR YOU

RGM-79

GM SNIPER CUSTOM

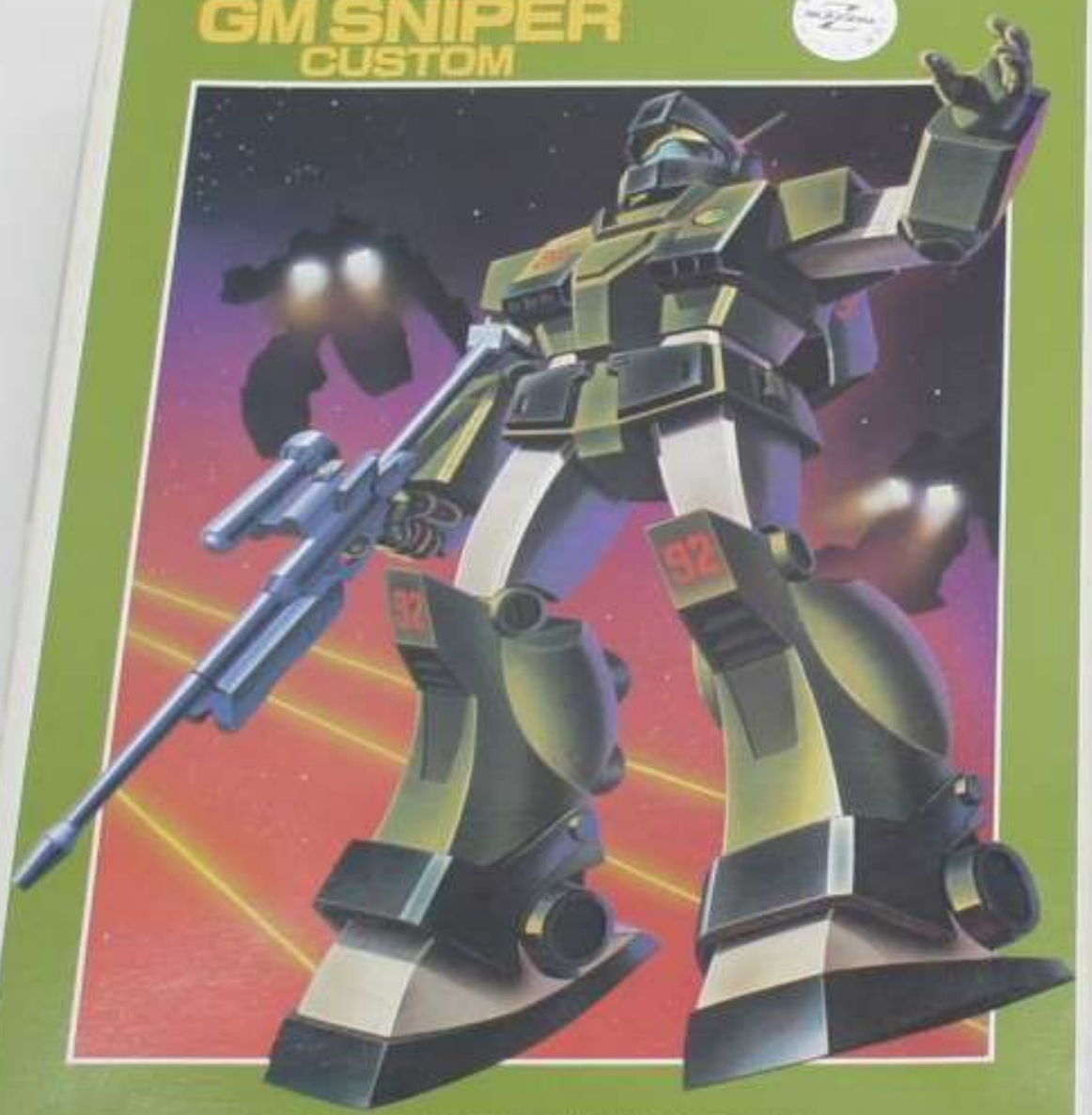


ILLUSTRATION BY MASAYUKI HASEGAWA

SERIES NO. 22

1/144 SCALE Z GUNDAM SERIES No.22

RGM-79

GM SNIPER CUSTOM

BANDAI

Scanned by Dalong.net

PAINTING GUIDE

★塗装指示やパッケージのイラストなどを参考に、各部を塗装するとよりリアルに仕上るでしょう。

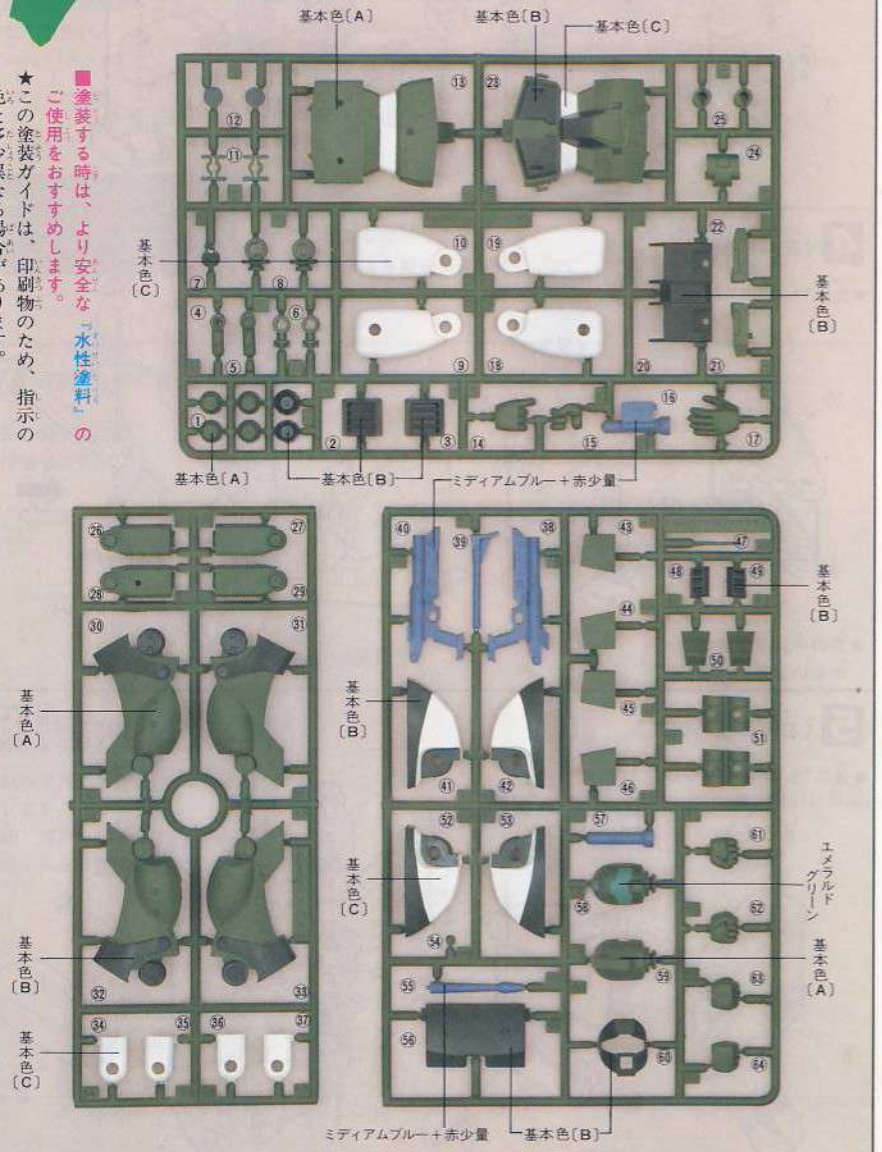
■基本色〔A〕… ダークグリーン50%＋ルマングリーン50%＋フラットベース（つや消し剤）少量

■基本色〔B〕… ダークグリーン70%＋ミッドナイトブルー30%＋フラットベース

■基本色〔C〕… 白＋ルマングリーンごく少量＋フラットベース

■塗装する時は、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

★この塗装ガイドは、印刷物のため、指示の色と多少異なる場合があります。



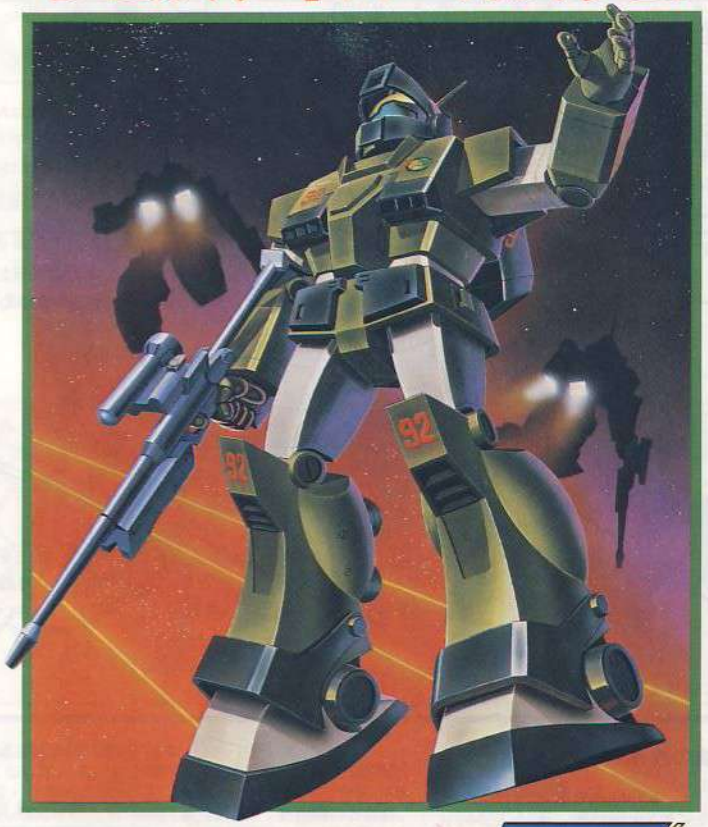
■デカール（マーク）…1　[使用材質]<成形品>(スチロール樹脂：PS)

1985/9・ON

GM SNIPER CUSTOM

1:144 SCALE 〈RGM-79〉

ジムスナイパーカスタム



MOBILE SUIT GUNDAM Z SERIES 22

BANDAI

©創通エージェンシー・サンライズ

Scanned by Dalong.net

GM SNIPER CUSTOM〈RGM-79〉

■ジムスナイパーカスタム 型式番号RGM-79

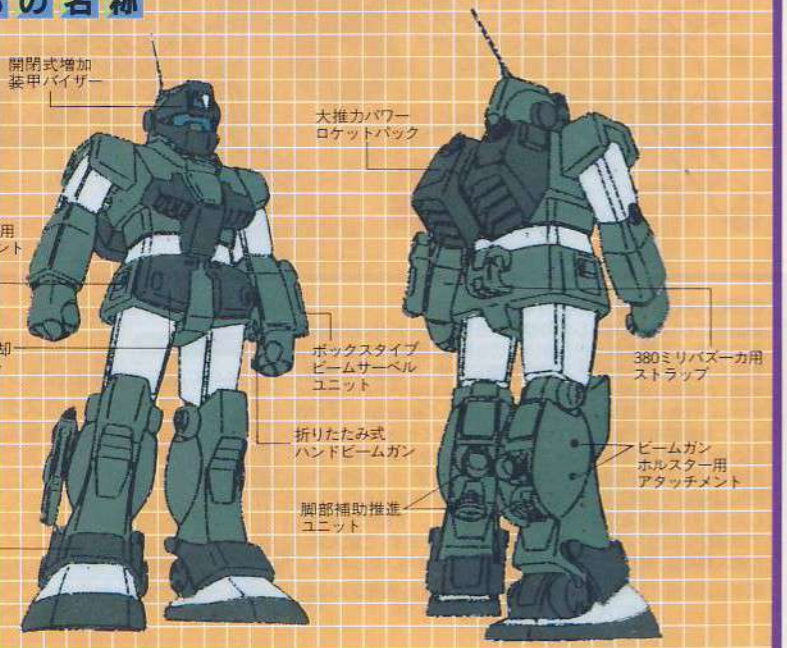
RX-78ガンダムを基本に大幅に簡易化して設計されたのが、RGM-79GMである。モビルスーツの戦線投入と配備数に何歩も遅れをとっていた連邦軍は、この簡易化によって短期間の内に大量のGMを宇宙へ上げる事が出来た。しかしながらこのGMタイプは性能的にはRX-78ガンダムをはるかに下回り、主武装であるビーム兵器も連射は可能ながら破壊力はかなり劣る物だったと言える。

個別戦闘能力において劣るGMに対して一部のA級パイロットから改善の要求が提出されていた。結果として製作されたのがRGM-79ライトアーマーとRGM-79スナイパーカスタムの2種に代表される改造GMである。スナイパーカスタムタイプは、RX-78の様に脱出システムを持たない物の戦闘能力上はRX-78と肩を並べる程にチューンナップされた機体である。基本改修として、大推力バックパックを有し、腰には増加冷却ユニット、脚には補助推進装置が設けられている。位置としては重戦かつ高機動戦用で、コストの面から製作されたのは50機に満たなかった。仕様も各機によって異なるが、本機は白兵戦用か、主力艦隊の護営機として使われており、中でも最も重武装であったのがフランシス＝バックマイヤー中尉のスナイパーカスタムである。(形状に若干の相違はあるものの、結果的には約半数がこの仕様となった。)まずメインカメラには増加バイザーが設けられ、腕にはボックスタイプビームサーベルユニット、折りたたみ式ハンドビームガン、左脚には二連ビームガン、腰には380ミリバズーカをストラップに固定する事も出来た。高機動戦部隊では中距離射程のビームライフルが使われ「スナイパー」と呼ばれ、主力艦隊の護営機は、「インターセプター」または「ガード」で呼ばれた。

『ゼータガンダム』

一年戦争末期に少数生産されたGMの重戦用型。ア・バオア・クー開戦時にジャブローでGMを改修する形で、主力艦隊と共に宇宙へ昇った。背部及び脚部に増速用ロケットブースターを追加装備し、RX-78ガンダムタイプ同様のビームライフルを使用する。戦後は他のGMと同じく、RGM-79R(RMS-179)と同型式の装備に換装され、脚部サスペンションシステム、リニアシートシステムが搭載された。

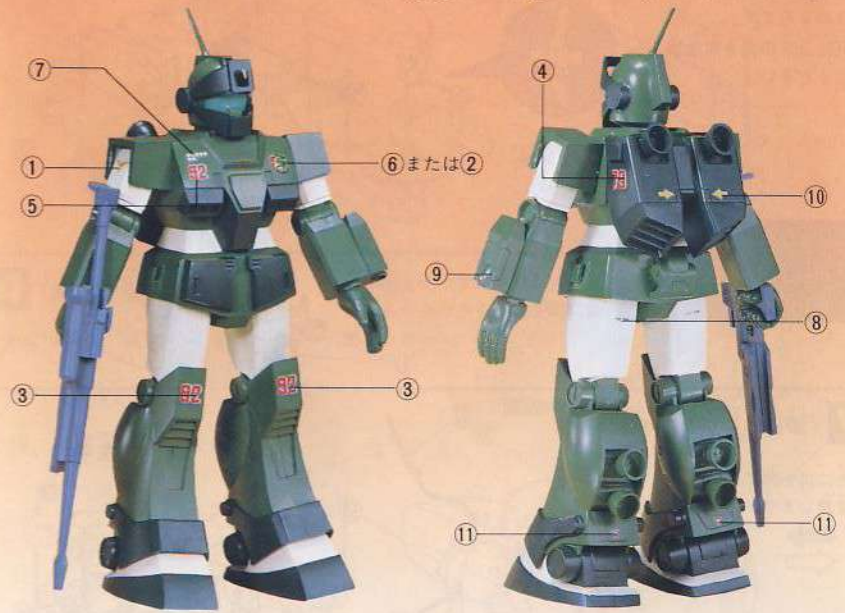
各部の名称



◆MARKING GUIDE

＝マーキングガイド＝

●完成写真を参考にして、各部にデカール(マーク)をはります。(*デカールのはりかた。をみてください。)
★⑤、⑥などの数字はデカール(マーク)の番号です。



★残ったデカールは好きなところにはってください。

デカールのはりかた

①デカールを貼るところの、ほこりや汚れ、油気を、ぬらした布で良くふきとってください。
②貼りたいデカールを、ハサミかナイフで切りとります。
③貼るところを確かめてから、ぬるま湯に5秒程つけて引き上げタオルなどの上に置きます。あまりながくつけていると、のりが溶けてデカールがつきにくくなりますので注意してください。特に小さい文字などはぬるま湯につけたらすぐ引き上げるぐらいにしてください。(ピンセットを利用するとよいでしょう)
④デカールを台紙からずらしながら貼ってください。(ピンセットを利用するとよいでしょう)
⑤指先に少しぬるま湯をつけデカールをぬらしながら正しい位置に貼ってください。
⑥やわらかく、よく水気を吸う布でデカールをそっと押え内側の気泡を押し出しながら水分をとります。デカールを貼るところが凸凹していたり曲面になっているところは蒸しタオルでデカールを押えてください。しわになった時はナイフの先で切れ目を入れてから押えます。
⑦貼ったあとはデカールが乾くまでさわらないようにします。
⑧デカールが完全に乾いたら、もう一度水でぬらした布でかるくデカールの部分をふいて、余分なのりをふきとります。

Scanned by Dalong.net

⚠注　意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子さまには絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 接着剤は、閉めきった室内では使用しないでください。中毒になる危険があります。

- ●接着するところ
- ●接着しないところ
- ●接着剤がつかない様に注意！
- ●向きに注意

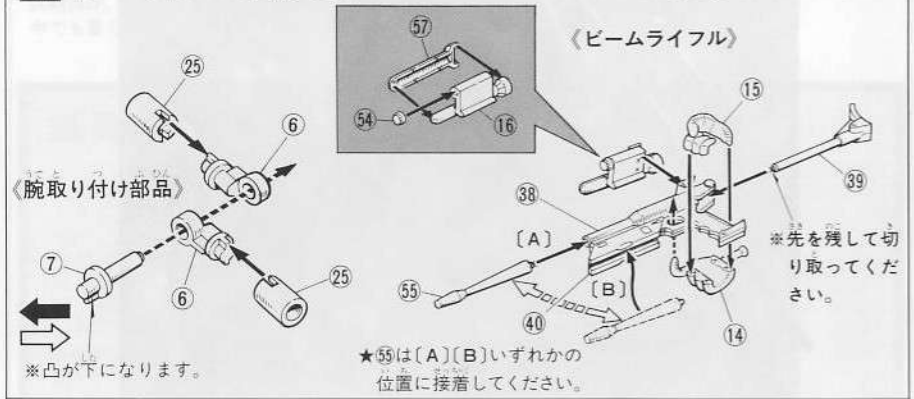
《組み立てる時の注意》

- ●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- ●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取ったあとのクズは捨ててください。
- ●部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが気をつけて組み立ててください。
- ●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

このキットには、接着剤は入っておりません。お手数ですがプラスチックモデル専用接着剤を別にお買い求めください。

1 《ビームライフルの組み立て》

●先に㊳を㊵に接着します。

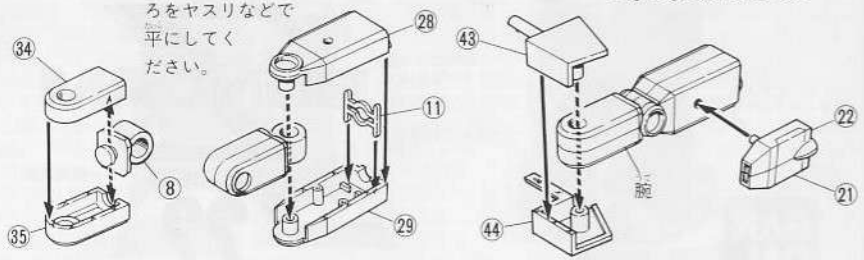


2 《左腕の組み立て》

●⑪は切り取ったところをヤスリなどで平にしてください。

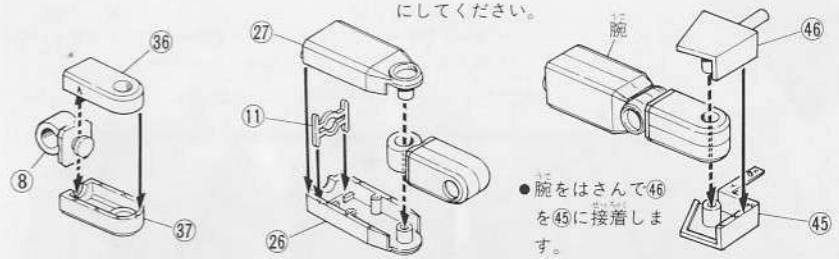
●腕をはさんで㊸を㊹に接着します。

●㉑を㉒に接着します。



3 《右腕の組み立て》

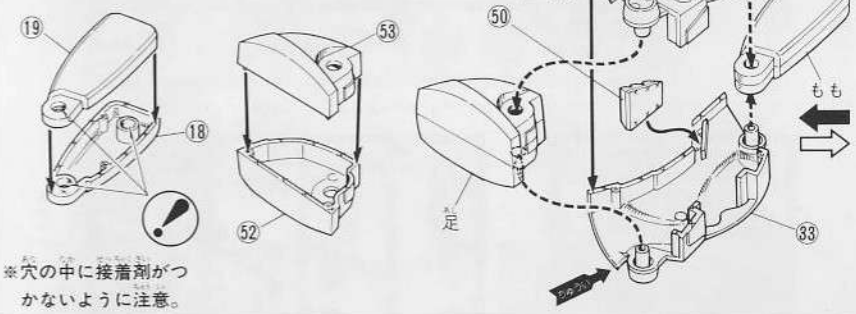
●⑪は切り取ったところをヤスリなどで平にしてください。



4 《左脚の組み立て》

●先に〝もも〟と〝足〟を作ります。

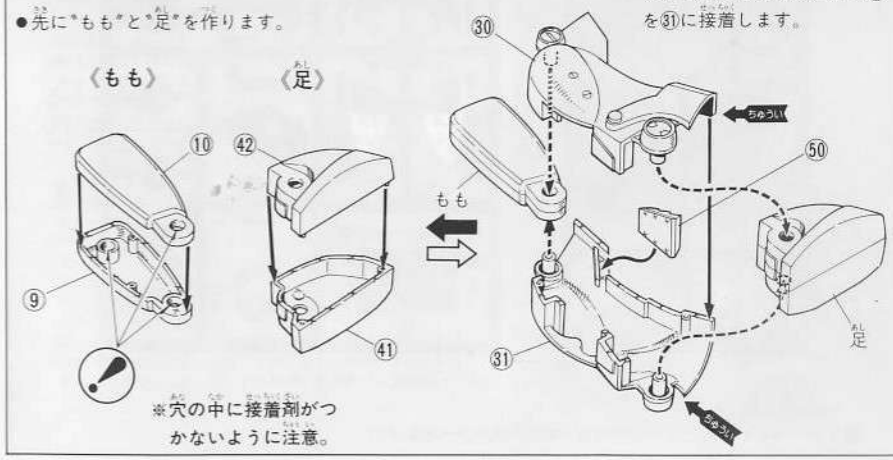
●㉝に㊿をしっかり接着してから足とももをはさんで㉜を㉝に接着します。



5 《右脚の組み立て》

●先に〝もも〟と〝足〟を作ります。

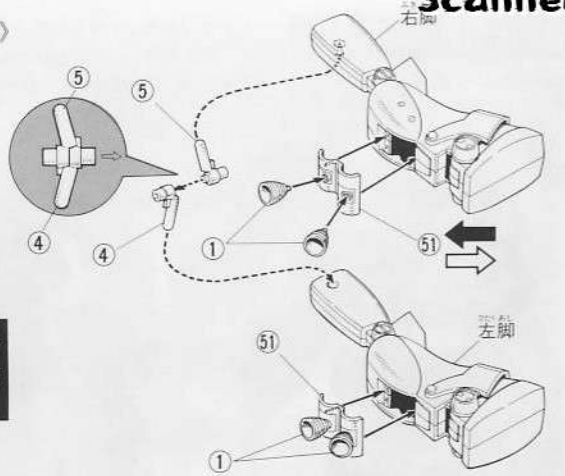
●先に㊿を㉛にしっかり接着してから足とももをはさんで㉚を㉛に接着します。



Scanned by Dalong.net

6 《股関接の組み立て》

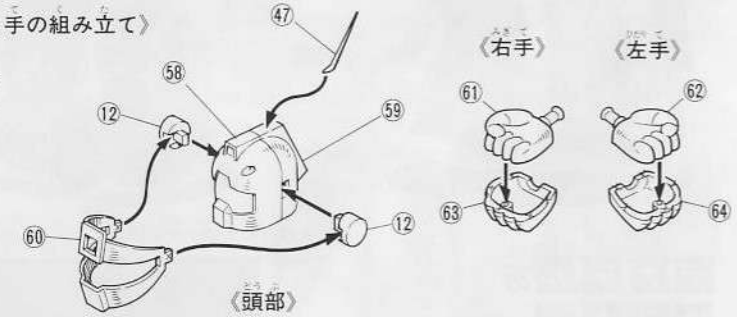
●⑤を右脚に、④を左脚にはめこみます。
※51は上下の向きに注意してください。



※⑤と④は形が似ていますから、図をよくみてください。

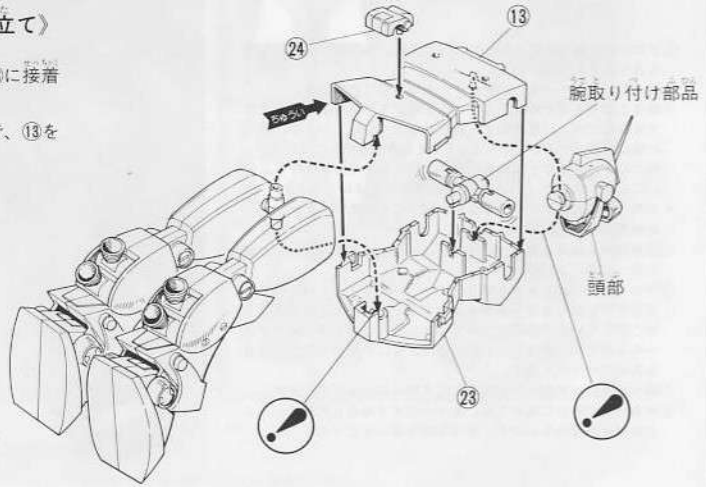
7 《頭部と手の組み立て》

●先に58を59に接着します。



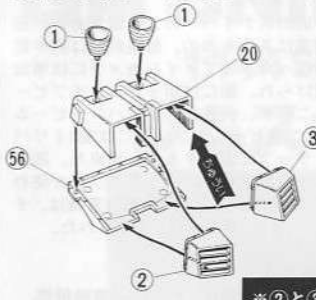
8 《本体の組み立て》

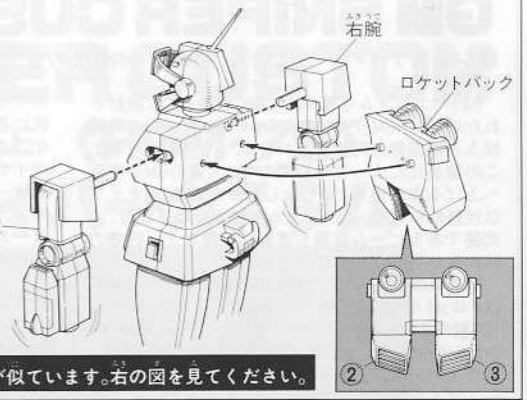
●腕取り付け部品を㉓に接着します。
●脚、頭部をはさんで、⑬を㉓に接着します。



9 《ロケットパックの取り付け》

●先にロケットパックを組み立てます。



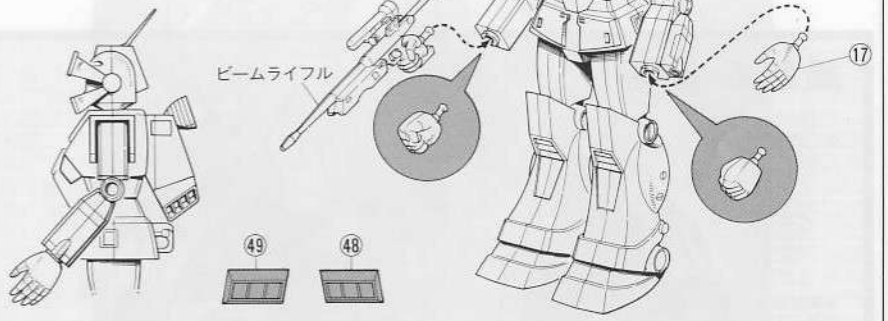


※②と③は形が似ています。右の図を見てください。

10 《完成》

●48と49を接着して完成です。
※48と49は形が似ていますから、図をよくみてください。

※ビームライフルと手は取りかえ式ですから、接着しないでください。



《お買い上げのお客様へ》
部品をこわしたり、なくした時は「部品注文カード」に必要な部品の番号／数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書（**裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。**）にて下記までお申し込みください。代金は、部品代（1個40円×個数）＋郵送料（120円）です。為替証書は無記入（白紙）で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じるときがあります。部品発送の際に120円を超える時は不足分を請求、120円以下の時には残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。ご記入頂いた個人情報は、商品・部品の発送業務以外には使用いたしません。

■申し込み先　〒420-0813 静岡県静岡市葵区長沼500-12
(株)バンダイ静岡相談センター
TEL054-208-7520

For Japanese use only.

部品注文カード　04790-400
1/144SCALE　機動戦士Zガンダム
ジムスナイパーカスタム

必要な部品の番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした・なくした)

日中ご連絡可能な電話番号
(　　-　　-　　)